

【みんなとオレンジカフェが目指していること】

- ・認知症本人や介護する家族が**安心して話せる場**をつくり、思いを聴いた上で、意向に寄り添いながら**医療機関や専門機関へ繋ぐ**
- ・認知症本人や介護する家族どうしが**気持ちを共有できる場**をつくる
- ・認知症本人や介護する家族に**有益な情報やプログラム、学ぶ場**を創出する
- ・認知症本人や介護する家族が**活躍できる場**を創出する
- ・地域の**専門機関との連携**に努める
- ・ボランティアが「**地域の見守りの目**」として**活躍**する
- ・認知症の理解を深め、**地域全体で見守る**
- ・みんなとオレンジカフェ開催を**広く知ってもらう**

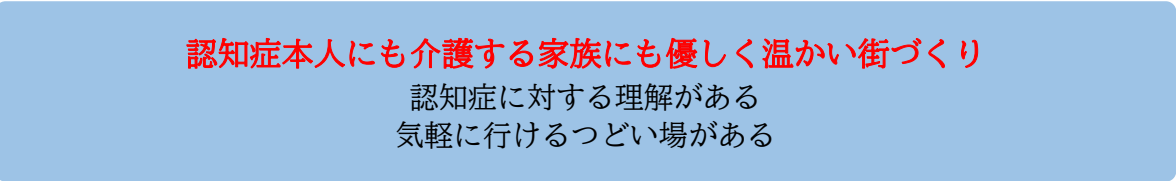
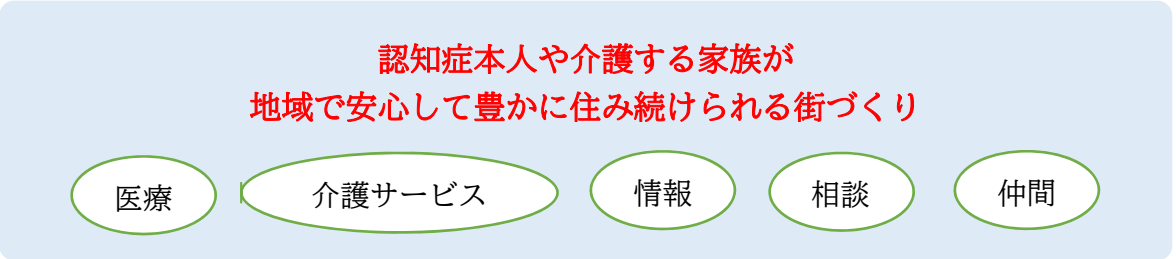


【みんなとオレンジカフェが目指す将来像】

- ・認知症本人の参加を増やして、本人どうしの**交流の場**を創出する
- ・認知症本人と介護する家族向け**アンケート**を実施し、ニーズを調査する
- ・ボランティアが「**地域の見守りの目**」となり、地域での**認知症の早期発見**や**外出**を促す
- ・認知症に対する**理解**を地域の資源と連携しながら、**地域ぐるみ**で深め、声かけや手助けができるようにする
- ・若年性認知症に対する**知識と理解**を促し、**地域や職場**で**気遣いや手助け**ができるように支援する
- ・認知症初期の人が**運営**する、または**ボランティア**が**自主運営**する**オレンジカフェサテライト版**の**立ち上げ**を支援する
- ・ボランティアネットワークをつくり、**速やかに連携**が**図れる**ようにする

【目的】

- ・認知症初期の人やその家族の相談に応じ、地域で安心して生活ができるように、認知症の**早期発見・診断・対応**の機会として実施する
- ・地域の**医療・福祉**等と連携し、認知症の人を適切な**医療・福祉・介護**の支援に繋げる
- ・認知症**予防**の啓発のために、認知症を**正しく理解**する地域をつくる



【みんなとオレンジカフェを 広く知ってもらうために】

＜人から人への拡がり＞

- ・専門医療機関からの案内
- ・専門相談機関からの案内
- ・ボランティアからの案内
- ・参加者からの案内
- ・町会・自治会、民生・児童委員、地域の活動者などからの案内

＜様々な広報手段の活用による拡がり＞

- ・チラシの配布先や、ポスターの掲示箇所などを増やす
- ・ホームページやSNSなどを活用して、速やかに多世代に周知する

【みんなとオレンジカフェにのぞむ基本姿勢】

＜大切にしていること＞

- ・認知症本人や介護する家族に対し、誠実に接し、傾聴の姿勢のもと、信頼関係を築くように努める
- ・認知症本人や介護する家族に対し、画一的な見方をせず柔軟性を持って接する
- ・守秘義務を守る
- ・福祉施策、認知症基本法、認知症本人や介護する家族の心理、傾聴などについて内部研修を実施し、スキルアップを図る
- ・従事者の心身のケアに注力し、前向きで積極的な気持ちで業務を推進できるよう努める

＜円滑な事業運営のために＞

- ・事業は認知症本人や介護する家族に対応できる看護・介護・福祉・心理の専門職および認知症支援や介護者支援に豊富な知識がある従事者が複数で対応する
- ・オレンジカフェ開催の事前と事後にミーティングを開き、きめ細かい打ち合わせを行う
- ・法人役員は医師、大学教授、有識者などから構成されており、それぞれの視点に基づいた指導により、業務を効率的に推進する